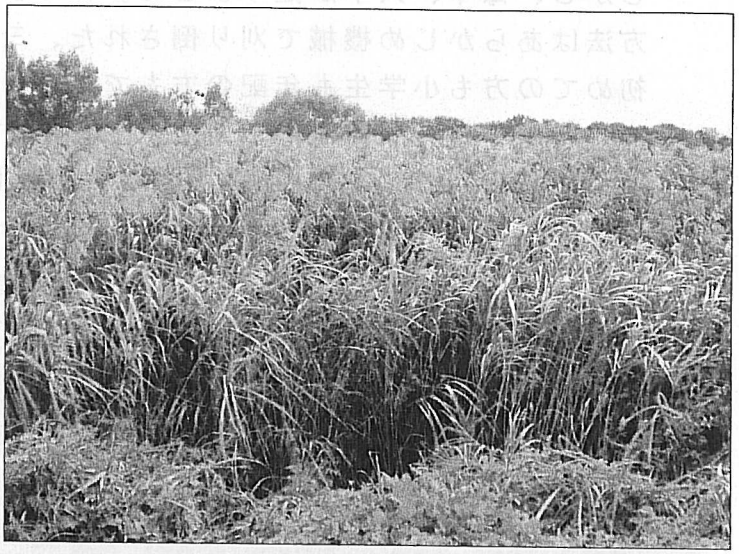
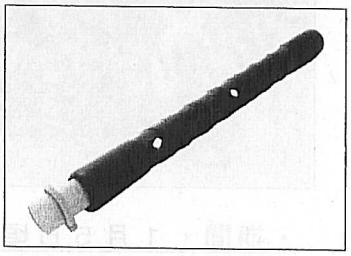
鵜殿（うどの）は、近畿最大級のヨシ原、生き物もいっぱい！

世界無形文化遺産を支える、ヨシ原を観察しませんか。参加者を募集中です。

世界無形文化遺産「雅楽」を支える、鵜殿のヨシ原。鵜殿産のヨシが楽器「ひちりき」の音を支えています。
市民参加の保全活動と淀川河川事務所の保全事業が長年、行われています。



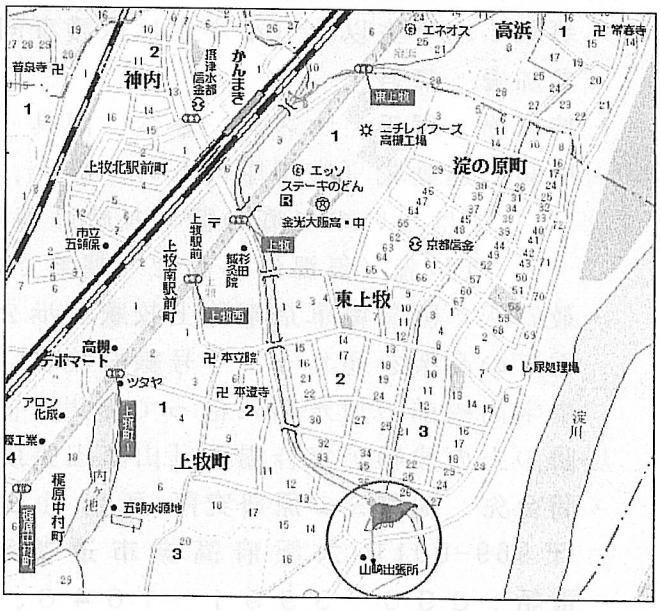
↑ヨシ、オギの広がり



→　雅楽の楽器「ひちりき」

日時：2010年１２月１９日（日）
１０－１５時頃

・場所：鵜殿のヨシ原。（大阪府高槻市）
・集合：午前１０時、
国土交通省山崎出張所前
（高槻市上牧町４－５５－１）
駐車場はありません。
・募集：一般。（小学生は保護者同伴）
・参加費：無料。
・持ち物：昼食、飲み物、雨具、筆記具。
・雨天時：実施します、集合は同じ場所、天気によって室内講座に変更します。
・講師：小山弘道氏（鵜殿ヨシ原研究所所長）、鵜殿の調査・保全活動を３５年間。
・お申込み：必ずお申込みください。締切日は１２月１５日（水）です。
・問い合わせ、申込み先：
①河川レンジャー谷岡寿和子
電話　０９０－３９９１－１６４６
メール　udono@ares.eonet.ne.jp
②淀川管内河川レンジャー事務局
電話　０７２（８６１）６８０１
（平日９～１７時）
HP　http://www.river-ranger.jp/

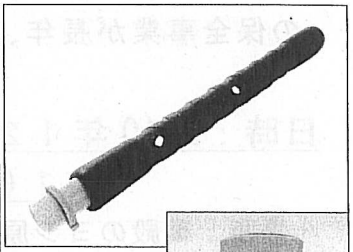


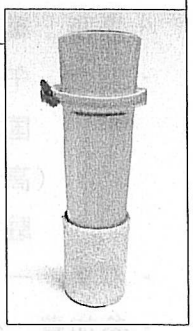
・最寄駅：阪急電車京都線「上牧駅」徒歩15分
電車の高架を通り１７１号線を渡る。
金光中学高校前の用水路に沿って淀川方面へ
堤防の上の建物が集合場所「山崎出張所」
・主催：淀川管内河川レンジャー　谷岡寿和子
・支援：国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所　・協力：鵜殿クラブ、鵜殿ヨシ原研究所

世界無形文化遺産を支える、うどのを育てるヨシ刈り集めに参加しませんか

鵜殿ではヨシ原焼きが２月末に行われます。ヨシ原の自然と生物を守るのに必要です。１月５日頃～２月末に、私たちはその準備として、ヨシ刈り、集めを行っています。しかし、毎年、人手が足りません。このままでは鵜殿の自然と生き物が途絶えます。方法はあらかじめ機械で刈り倒された、ヨシ・オギから、ヨシを引き抜き束ねます。初めての方も小学生も年配の方もできる内容です。「鵜殿のヨシ原を一緒に育ててみませんか！ヨシ原は里山と同じ、人が利用する為に、自然との共生をはかり豊かな生態系が育まれています。みなさん、世界無形文化遺産「雅楽」を支えてみませんか？」







・期間：１月５日頃～２月中旬、ほぼ連日行います。参加ご希望日をお知らせください

・時間：１０時から１５時すぎ。

・場所：鵜殿のヨシ原。（大阪府高槻市）

・集合：午前１０時、国土交通省山崎出張所
（高槻市上牧町４－５５－１）

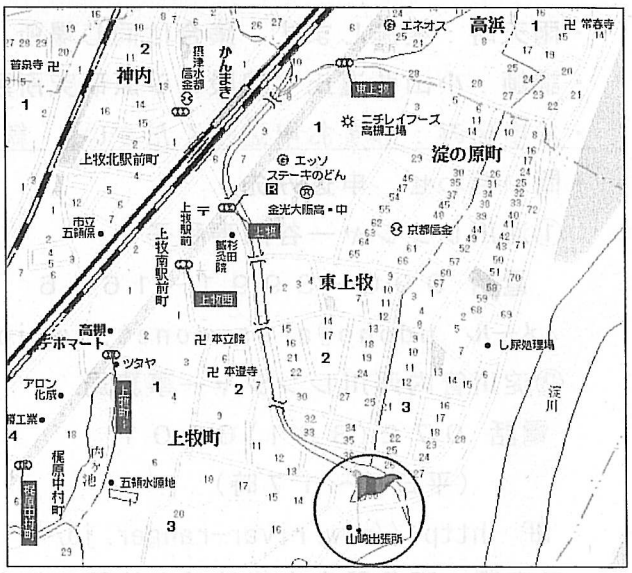
・募集：小学生以上（小学生は保護者同伴）

・参加費：無料

・持ち物：軍手、マスク、昼食、雨具

・服装：運動靴（底が厚めものが良い、湿地ではないので底の薄い長靴は不向き）
重ね着（気温にあわせて調整できる）

・最寄駅：阪急電車京都線上牧駅徒歩２０分
電車の高架を通り１７１号線を渡る。金光中学高校前の用水路に沿って淀川方向へ。
堤防の上の建物が集合場所「山崎出張所」



・問合先　鵜殿ヨシ原研究所：所長 小山弘道鵜殿の保全に市民ボランティアと３５年
〒569-0011 大阪府高槻市道鵜町４－１２－５
電話：０９０－３９９１－１６４６、 Fax：０７２－８９１－４７５１
メールアドレス udono@ares.eonet.ne.jp（半角文字）
ホームページ http://udono.jimdo.com/